



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



令和3年度入学式終わる。全校生128名が揃いました。

— Change (変革) ,Challenge (挑戦) ,Continue (継続) —

この学校通信の名前は「輝け 未来へ 中番校 No one will be left behind」です。令和2年度に引き続き、「学校だより」とは別に、不定期で発行します。この学校通信の名前で、校訓「輝け 未来へ 中番校」に続く、英語の意味は何か、初めてご覧になる方は、一度考えてみてください。また、通信の名前の横に付いているマーク？メダル？についても考えてみてください。

中番小学校では、昨日、令和3年度入学式を行いました。天候にも恵まれうららかな春の日差しの中、明るく元気なピカピカの1年生18名に出会いました。大変嬉しく思いました。1年生の保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学誠にありがとうございます。これで中番小学校全員が揃いました。令和3年度、中番小学校は、全校生128名のスタートです。

さて、入学式前日の始業式の日には、2年生から6年生達に次のような話をしました。いよいよ令和3年度が始まりました。今の皆さんの顔を見て、校長先生は非常に嬉しく、穏やかな気持ちになっています。3月24日にみなさんと「さようなら」をしてから、たったの2週間しか経っていないのに、校長先生には、皆さんがとても大きくなったように思えてなりません。どうしてそのように見えるのか。考えてみました。それはきっと、皆さんの心の中が、頑張るといやる気に満ち溢れているからなのだと思います。つまり皆さんの体からそのやる気、エネルギーが、目には見えないけれど、出ているのだと思います。自信に満ち溢れた人がとても大きく見えるのと同じです。

皆さんには、この春休み宿題を出していました。この春休みはしっかりと①リセットすること、②リフレッシュすること、③エネルギーをいっぱい充填すること、そして、④来るべきこの4月に備えて、心と体の準備をしておくこと、でした。皆さんはきちんとその宿題をやり遂げてくれたものと信じています。今の気持ちを忘れずに、持ち続けることができるか、それが大事です。今年は「GIGAスクール」元年と言われています。それは、今日か

ら、あなた達一人一人にタブレット端末が用意されています。これは大きな変化となると校長先生は思っています。このタブレット端末は、多くの税金を使って購入されたものです。日本のどこの小学校でも一人一台のタブレット端末が用意されるということです。それほどまでして、どうして準備されたのでしょうか。それは、皆さんにとって必ず必要なことだから、そして、**あなた達が賢くなるために必要なものだから**です。皆さんは、それをどのように使いますか。また、どのように使わなければならないと思いますか。

あなた達が賢くなるために使うのです。決して無駄にしてはいけません。こんな勉強は、今までの大人の人が誰一人経験したことがない勉強の形です。このように時代は留まることはありません。どんどん世界は変化し、変わり続けています。皆さんはそのような変化の激しい時代を生きていくことになります。そのような中で、**決して、諦めず、自分を見失わず、前を見て、進んでいきましょう。**令和3年度が皆さんにとって輝かしい一年になることを願っています。そして、今年も、「No one will be left behind」「誰一人取り残さない」、このSDGsの精神を、いつ、いかなる時も忘れないように、傍において、いつでも話せるようにしておきましょう。

さあ、令和3年度が始まりました。新しい年度の始まりです。「よし、頑張るぞ。やってやる！」そう思っている今の気持ちを、忘れず、持ち続けること。**決して、今日の輝きを失わないこと。**

そして、**令和3年度の一人一人の物語を綴っていきましょう。**これは令和3年度一年をかけて行う皆さん一人一人への宿題になります。そんな話をしました。

新型コロナウイルス感染症については、本日、県知事からのメッセージを配布しています。まだまだ感染状況については心配です。益々、一人一人の行動が重要だと感じています。今後も気を緩めることなくその対策を継続し、徹底して、きちんと行っていけるよう指導を続けたいと考えています。保護者の皆様にも引き続き、児童の朝の検温、体調管理等、感染症対策について、ご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。